


令和3年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業成長支援補助事業（BCP策定支援）		
予算額	10,800	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 新型コロナ、東南海地震など、企業の事業継続を危ぶむ問題が頻出する中、BCP作成について、支援体制と策定に対するインセンティブを設けることで、市内中小企業の危機管理能力の向上を図り、災害に強い地域づくりの一環とする。</p> <p>○ 事業概要 京田辺市商工会、中小機構近畿本部と連携し、市内企業向けに事業継続力強化計画策定に関する説明会、ワークショップを開催し策定支援を行う。 また、事業継続力強化計画等本市が指定するBCPの策定、認定を受けた企業については、京田辺市中小企業成長支援補助金の補助率を1/2から2/3に引き上げる。</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364

令和3年度 当初予算主な事業

事業名	岡村地区ほ場整備検討業務		
予算額	3,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 将来、農業振興に必要な基盤整備を促進するため、岡村地区で取組が進められている中、地権者への合意形成を図るため、概略設計図を作成する。</p> <p>○ 事業概要 ほ場整備計画地区面積A=29haの概略設計図作成を行う。</p>		
			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362

令和3年度 当初予算主な事業

事業名	東地区農地乾田化事業（農地耕作条件改善事業）		
予算額	33,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>当該地区の排水路は水路底が高く、畑地利用の際には排水が困難で水捌けが悪いことから、野菜の生産意欲はあるものの実際には生産が困難な地域となっている。</p> <p>そこで、京田辺市特産の「えびいも」や「京都田辺茄子」の生産拡大を図るため、地域全体でブロックローテーションによる転作が可能な条件整備を図るとともに、地域農業の担い手等へ農地集積を推進する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>各農地に暗渠排水管及び集水柵等を設置し、排水の改善を行う。</p>		
			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362

令和3年度 当初予算主な事業

事業名	田辺排水機場更新事業		
予算額	3,900	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>造成後約60年が経過した綴喜西部土地改良区所有の田辺排水機場では施設の老朽化が著しく、安定した運用を行うにあたり改修が必要である。また流域の開発等により排水量が増加していることから排水能力の強化も同時に行われる予定である。京田辺市として農地はもとより市街地の安全安心を確保するため、事業に対して支援を行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>排水機場の建て替えと木津川への放水路の付け替え及び排水ポンプの更新が行われる。その際に排水能力は現況の2倍に強化される。本事業について補助金を交付する。</p>		
	 		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362


令和3年度 当初予算主な事業

事業名	森林状況調査事業		
予算額	7,872	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 府内の人工林の多くは木材として利用可能な状態となり、「伐って（きって）、使って、植える」といった、森林資源の循環利用を確立させながら、健全な森林の整備・保全を推進していくことが必要となっている。</p> <p>しかしながら、森林の所有は小規模であり、森林所有者の世代交代等により、森林所有者の経営意欲は低迷し、森林の管理が適切に行われず、伐採した後に造林が行われていない森林が増え、災害防止など森林の多面的機能が低下している。</p> <p>このようなことから、適切な経営管理が行われていない森林について、経営が成り立つ森林は、民間事業者に経営管理を集積・集約するとともに、それができない森林については、市町村の管理により間伐等を行うことで、林業の成長産業化を図るとともに、森林の多面的機能を持続的に発揮させていくことを目的とした森林経営管理制度（新たな森林管理システム）が、平成31年4月1日からスタートした。</p> <p>本事業では、その第一歩として森林の状況調査を行うことを目的とする。</p> <p>○ 事業概要 森林経営管理法に基づく今後の施策展開の検討に向けて、林齢や樹種、管理状況などについての基礎調査を行う。</p> <p>調査に当たっては、林業の専門的知識を有する京都森林経営管理サポートセンターに業務委託を行い、サポートセンターの技術支援を受け、市内の森林の適正管理を推進する。</p>		
	図の出典：林野庁HP		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362

令和3年度 当初予算主な事業

事業名	地球温暖化対策実行計画策定事業		
予算額	3,753	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>○ 目的</p> <p>地球温暖化防止のため温室効果ガスの排出削減に向けて平成30年5月に策定した京田辺市地球温暖化対策実行計画が令和4年に中間年を迎えることから、計画の進捗状況や策定後の環境に対する社会情勢や市民ニーズの変化に対応し、2050年までに市内の二酸化炭素排出量実質ゼロの実現に向けた取組を推進するため、計画の見直しを行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市民、事業者、市の全てを対象とした京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改訂版、市役所が市内の一事業者として取り組む京田辺市地球温暖化対策実行計画（第4期事務事業編）は、平成30年5月に策定（令和9年までの10年間）し、令和4年度（中間年）を短期の目標年度として様々な取組を進める。</p> <p>引き続き市民、事業者、市が一体となって温室効果ガスの排出抑制に向けて取り組み、2050年までに市内の二酸化炭素排出量実質ゼロを達成するため、令和3年度から令和4年年度にかけて、有識者や市民、事業者等と十分協議の上、計画の見直しを行う。</p> </div> <div style="width: 75%; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">京田辺市「ゼロカーボンシティ」宣言 ～2050年二酸化炭素排出量実質ゼロへの挑戦～</p> <p style="font-size: small;">地球温暖化や気候変動問題は、世界規模で対応が求められる地球上の全ての生き物にとって避けることのできない、喫緊の課題です。近年、全国各地では、被害を及ぼす猛暑や集中豪雨、台風の大化等による自然災害が頻発・激甚化しています。こうした自然の猛威は、私たちの生命や暮らしを脅かす状況が身近に迫っていることを示し、もはや「気候危機（非常事態）」と言わねば極めて深刻な事態であります。</p> <p style="font-size: small;">2015年に合意されたパリ協定では、「産業革命前からの平均気温上昇の幅を2度未満とする」目標が国際的に広く共有されるとともに、2018年に公表された IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書においては、「気温上昇を2度よりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」とされています。国は、この目標達成に向け、脱炭素で持続可能な社会への転換を実現するためには、これまでの枠組みにとらわれない社会的及び経済的なシステム全体の転換が早急に必要であるとして、2020年に「2050年までに国内の二酸化炭素など温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすることを宣言するとともに、地方自治体等にも参画が促されたところである。</p> <p style="font-size: small;">本市においても、国際社会の一員として、「緑に包まれた美しいまち」京田辺を次世代につなぐため、2050年までに市内の二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することをここに宣言し、市民、事業者、市が一体となって、その実現に向けた取組を推進します。</p> <p style="font-size: x-small;">令和3年（2021年）2月12日 京田辺市長 上村 栄</p> </div> </div> </div>		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366

令和3年度 当初予算主な事業

事業名	可燃ごみ広域処理施設整備事業		
予算額	729,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>可燃ごみ広域処理施設整備に係る敷地粗造成事業</p> <p>○ 事業概要</p> <p>敷地粗造成工事 419,000千円 道路築造工事 310,000千円</p> <div style="text-align: right;"> <p>【可燃ごみ広域処理施設イメージ図】 今後の設計により変更する場合があります。</p> </div> 		
担当所属名	経済環境部ごみ広域処理推進課	直通電話番号	63 - 2679